

研 究 分 野	海洋構造・資源評価	部 名	漁場環境部
研 究 課 題 名	資源評価調査委託事業のうち沖合定線観測、浮魚資源調査		
予 算 区 分	漁業調整費（国委託）		
試験研究実施年度・研究期間	H.12 ～ H.17		
担 当	蝦名 浩、清藤真樹、松尾みどり		
協 力 ・ 分 担 関 係	東北区水産研究所、日本海区水産研究所、漁業情報サービスセンター		

〈目的〉

沖合域の海況に関する情報を収集・分析し、漁海況予報等の資料とするほか、水産資源の安定のための基礎資料を得る。

〈試験研究方法〉

青森県の日本海沖合定線観測（年４回）、太平洋沖合定線観測（年４回）において、CTDにより、0m～1000mの水温・塩分を観測する。合わせて、ノルパックネットにより0m～150mの鉛直曳きを行い、卵稚仔、プランクトンを採集するほかニスキン採水器により0m～150mで採水し、クロロフィルの分析を行う。

また、浮魚類の漁獲情報の集計及び魚体精密測定を行う。

〈結果の概要・要約〉

得られた水温、塩分データは fresco システムによりデータ送信を行った。採取した卵稚仔、プランクトン試料は、分析業務を実施する関係機関へ送付した。

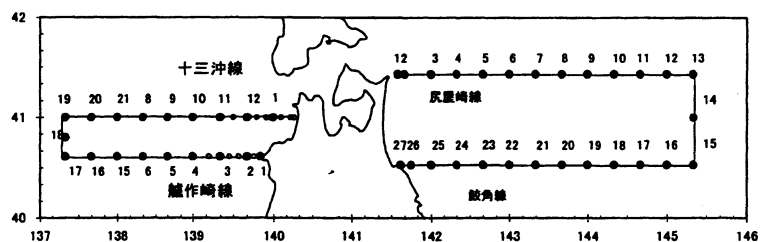


図1 青森県沖合海洋観測定線図(日本海・太平洋)

各調査結果により日本海における対馬暖流勢力及び太平洋における津軽暖流勢力をウオダス等に掲載した。

また、浮魚類の漁獲情報の集計結果を fresco システムによりデータ送信を行った。更にスルメイカ、イワシ類、アジ・サバ類の魚体精密測定を行い、測定結果を独立行政法人水産総合研究センターへ報告した。

表1 観測、測定項目一覧表

項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
定線海洋観測(日本海)			◎			◎		◎				◎	4回
定線海洋観測(太平洋)			◎			◎			◎			◎	4回
卵稚仔・プランクトン採集(日本海)	20	20	20									20	80地点
卵稚仔・プランクトン採集(太平洋)			12			12			12			12	48地点
クロロフィルa(太平洋)			13			13			13			13	52地点
スルメイカ精密測定				○	○	○	○	○	○				5ヶ月
浮魚精密測定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	周年

〈主要成果の具体的なデータ〉

日本海

・各層水温

6月 は、表層、50m層とも平年並、100m層がかなり高め。9月 は、表層が平年並、50m層が

やや高め、100m層が平年並。11 月は、各層とも平年並。3 月は、表層が平年並、50m層、100 m層ともやや高め。

・対馬暖流の流幅

6 月は、鱮作崎線、十三沖線とも平年並。9 月は、鱮作崎線、十三沖線ともはなはだ広め。11 月は、鱮作崎線がはなはだ広め、十三沖線がかなり広め。3 月は、鱮作崎線がかなり広め、十三沖線がやや広め。

・水塊深度

6 月がやや深め、9 月がかなり深め、11 月がはなはだ深め、3 月がやや深め。

・北上流量

6 月が平年並、9 月が平年並、11 月がやや少なめ、3 月が平年並。

・対馬暖流の勢力

6 月がやや強め、9 月がはなはだ強め、11 月がはなはだ強め、3 月がやや強め。

太平洋

・各層水温

6 月は、表層がやや高め、50m層、100m層ともはなはだ高め。8 月は、表層が平年並、50m 層がやや高め、100m層がかなり高め。12 月は、各層とも平年並。3 月は、表層が平年並、50 m層、100m層ともやや高め。

・水塊深度

6 月が平年並、8 月が平年並、12 月がやや深め、 3 月が深め。

・津軽暖流の東方への張り出し位置

6 月が平年並、8 月が平年並、12 月がやや東偏、3 月がやや西偏

〈今後の問題点〉

太平洋での沖合定線観測は、天候の悪化により観測を中断することが多く、連続データとしての精度が低くなっている場合がある。CTD、CTD ケーブル等の機器が更新されていないことから、今後、データ収集が困難になることが予想される。

また、浮魚精密測定の調査対象種となっているイワシ類、アジ・サバ類の漁獲が低調に推移しているため、計画的な測定が実施できていない。更に、データとして活用するには、蓄積データが少ない。

〈次年度の具体的計画〉

定期海洋観測により漁況情報を引き続き収集・分析する。その結果を f r s c o システムにより送信する。各調査結果により日本海の対馬暖流勢力及び太平洋の津軽暖流勢力等の海況情報をウオダス、ホームページ等により水産関係機関、漁業者に情報を提供する。

また、浮魚類の漁獲情報の収集及び魚体精密測定を行う。

〈結果の発表・活用状況等〉

発表：平成 16 年度東北ブロック水産海洋連絡会

報告：平成 16 年度漁況海況予報関係事業結果報告書

：平成 16 年定線観測結果表